

テーマ

体操、うまくできたかな？

適用
分野

ラジオ体操、企業体操、団体
体操などを自動採点



研究
名称

キネクトによる体操評価システム

氏名
所属

田中雅博 教授
知能情報学部 知能情報学科

内容

【機能】 以下の写真をご覧ください。ある大学体操を行っているところです。画面は4つのブロックからなっています。

右下：お手本体操の動画

右上：プレイ中の人のモニター

左下：小体操ごとに、項目別（腕や肩、脚や膝、体幹など）の中間評価

左上：お手本およびプレイ中の人の骨格（スケルトン）

体操の音楽も流れますので、画面を見続けなくても体操できます。評価は、お手本体操の関節角度との比較に基づきます。

また、全部終了時に総合評価が表示されます（プリントも可能）。



【新たな体操のカスタマイズ】

音楽と、体操内容が決まっている体操が対象です。自由にアレンジできる体操は対象外です。お手本となる体操ができる方に、本システムの前で体操していただきます。多少の作業をこちらで行うことで、その体操の評価システムができます（この作業は当方で致します）。

ちょうど、カラオケマシンのように、体操を自動評価するシステムです。

【期待される効果】

- 1 体操を自習できる。
- 2 体操をどれくらい真剣にやって向上したか、数値的にみることができる。
- 3 遊びの気分で体操を覚えることのできるため、体操を早くしかも正しく覚えることができる。

研究室URL：carnation.is.konan-u.ac.jp

キーワード

体操採点、キネクト、関節角度、リアルタイム

連携方法

■ 講演 □ 研修 ■ 研究相談 □ 学術調査 □ コメント ■ 共同研究